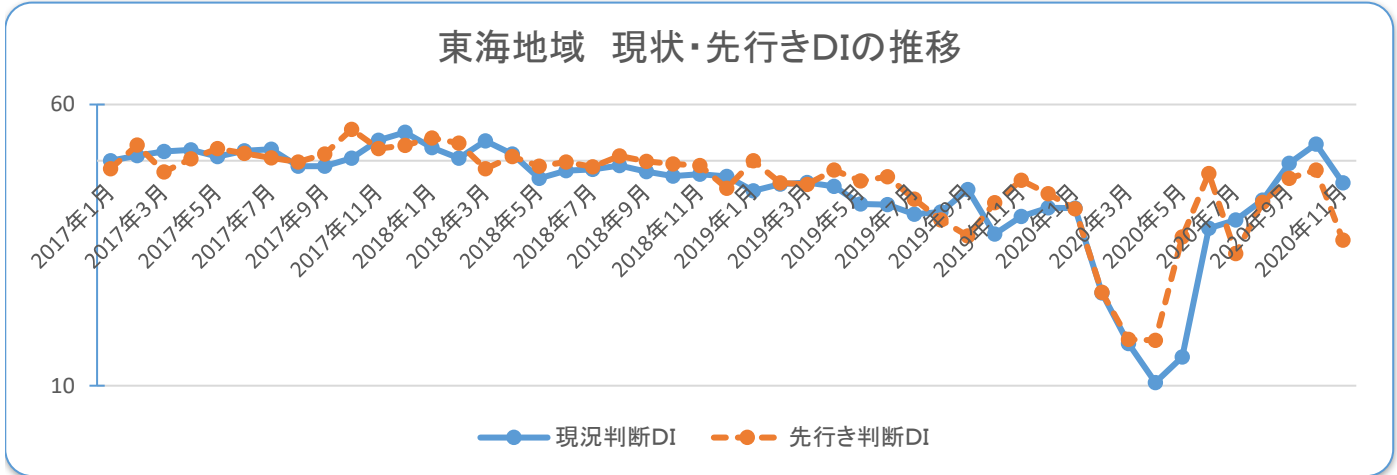


東海地域 現状・先行きDIの推移



◆東海地方 2020年11月 景気判断理由 一部抜粋

	分野	判断	判断の理由、追加説明及び具体的状況の説明、回答者属性
現状	家計動向関連	やや良	《来客数の動き》加工食品や生活雑貨の動きは底堅く、季節商材も前年より寒い影響で動きが良くなっている。【スーパー（販売担当）】
		不変	《来客数の動き》新型コロナウイルス感染の再拡大により周辺の人出が著しく減っている。拡大が続けばこの傾向は変わらないと思う。【コンビニ（店長）】
		やや悪	《販売量の動き》新型コロナウイルスの影響で、新築予定の商業施設、リフォームや住宅関連等、どこも様子見の状態が続いている。【住関連専門店（営業担当）】
	企業動向関連	やや良	《受注量や販売量の動き》ほぼ全ての客から注文量が増えている。納期前倒しの依頼も多く、年内納品が難しくなり年明けの納品でお願いしている。今年初の生産現場の残業が始まった。【窯業・土石製品製造業（社員）】
		不変	《取引先の様子》新型コロナウイルス禍で、飲食関連の業種を中心に業績が厳しい企業が引き続き目立つが、各社で対策を打ち、何とか持ちこたえている状況が続いている。【金融業（企画担当）】
		やや悪	《受注量や販売量の動き》この1か月、マンション、戸建て住宅共に来場者が減ってきている。客はGo To Travelキャンペーンなどの旅行に目が向いているのかもしれない。【建設業（役員）】
	雇用関連	やや悪	《求人数の動き》一旦ストップをしていた派遣活用が、少しずつ回復しているように思われる。職種に偏りはあるが、人材確保の動きがみられる。【人材派遣会社（営業担当）】
		不変	《求人数の動き》引き続き新規求人数、有効求人数共に前年同月から大きく減少しており、これまでの傾向と変わっていない。【職業安定所（次長）】
		やや悪	《その他》新型コロナウイルス感染が再拡大し、飲食店等からの求人も低迷している。【職業安定所（職員）】
先行き	分野	判断	先行きに対する判断理由、回答者属性
	家計動向関連	やや良	加湿器と空気清浄機の売行きが良く、商品がなくなってしまいそうだ。その後は空気清浄機能付きのエアコンが売れるようになるのではないかと。【家電量販店（店員）】
		不変	新型コロナウイルス第3波の影響か、ここ1週間は来客数が減少している。年末年始は例年参拝客でにぎわうが、現状では期待できない。【スーパー（経営者）】
		やや悪	サポカー補助金も終わる時期であり、新型コロナウイルスの影響がまだ続いているであろうから、景気が良くなると思えない。【乗用車販売店（経営者）】
	企業動向関連	やや良	業界的には景気は良くなると思われるが、成立価格等は下がっている。【不動産業（経営者）】
		不変	新型コロナウイルスワクチンの開発等への楽観視から株価は上がる傾向にあるようだが、实体经济が反映されていない感覚はない。【電気機械器具製造業（総務担当）】
		やや悪	直近での新型コロナウイルスの感染拡大で再び自粛へ戻れば、飲食関連の業種を中心に、かなり厳しい状況に追い込まれざるを得ない企業も増加する。景気は悪化傾向になる。【金融業（企画担当）】
	雇用関連	やや良	自動車生産は前年水準まで回復し、年度末に向けて緩やかではあるが右肩上がりを予想する。ただ、新型コロナウイルスの第3波の感染者数増加が気になるところである。【アウトソーシング企業（エリア担当）】
		不変	求人、求職等の雇用情勢において改善を見込める材料が見当たらない反面、雇用保険受給者数、雇用調整助成金受給事業者数は若干減少傾向にあり、当面の間は小康状態が続くと思われる。【職業安定所（次長）】
やや悪		新型コロナウイルスの影響が分からないため見通しが立たないが、感染者数が増加しているため景気は悪化すると思われる。【職業安定所（職員）】	